

東京都千代田区神田錦町3丁目28番地

社団法人 学士会 御中

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたびは、心温まるお励ましに加え、『東北大学震災寄付金』へ多大なるご寄付をお寄せいただきまして、誠にありがとうございました。

歴史上かつてない今回の大震災では、東北大学でも、建物や、実験・研究設備、診療機器に多大な被害がございましたが、皆様の温かいご支援の下、全学一丸となり、大学機能の維持・回復に向けて迅速な復旧対応に努め、5月には新たに新入生を迎え入れ、教育活動を本格的に再開するなど、徐々にではございますが落ち着きを取り戻しつつあります。

本学は、大災害を体験した被災地の中核大学として、総力を挙げて地域社会に献身的に貢献するとともに、英知を結集して災害復興、地域再生そして日本の未来を先導する研究に戦略的・組織的に取り組み、その成果を発信・実践してまいり所存であります。

皆様からお寄せいただきました寄付金は、既に被災学生に対する緊急支援奨学金として活用させていただいた他、更なる東北大学の復興に向けて、被災しました建物の修繕費、設備・機器の更新・修理費など、学生・教職員が教育研究活動に邁進できる環境の復旧のために大切に活用させていただく所存であります。（寄付金の活用状況につきましては、随時本学ホームページ上でお知らせしております。）

このたびのご芳情に厚くお礼申し上げますとともに、積極的に挑戦し続ける本学に対し、今後ともより一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、ますますのご健勝とご活躍を祈念いたします。

敬具

平成23年 6月30日

国立大学法人東北大学

総長

井上明久



TOHOKU  
UNIVERSITY